

# 平成18年度 伊丹市行政評価 ～事務事業評価編～

※事務事業名に【新規】の表記があるものは、H18年度から新たに開始された事業、【未実施】の表記があるものは、「これから5年間のまちづくりプラン」に位置付けがあり、H19年度以降に事業開始が予定されている事業。  
 ※本記載内容は、評価表作成時点（H18年8月）のものであり、その後の状況変化などにより、公表時点において実施時期や事業費等が変更になっている場合があります。

<b>事務事業コード</b>		132903																																	
<b>事務事業名</b>		ふれあい交流センター管理運営業務																																	
<b>担当部局・課</b>		市民部 共同会館																																	
<b>事業内容</b>		一人ひとりの人権を大切にす住民交流の一環として、午前中は、健康機能の維持・回復のための健康体操や銭太鼓・ふれあい音頭・よさこい踊り・コーラスを、午後からは、趣味を生かしたビリヤード・囲碁・将棋を中心として実施。また、ぎょうぎ温泉以外の管理運営																																	
<b>この事業の上位施策</b>		<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">これから5年間のまちづくりプラン</td> <td><b>視点</b></td> <td>支え合いでつくる「安全・安心」のまちを実現</td> </tr> <tr> <td><b>項目</b></td> <td>きめ細かな地域福祉の推進</td> </tr> <tr> <td><b>施策</b></td> <td>人権文化センターの構築</td> </tr> </table> <p>⇒「これから5年間のまちづくりプラン」は、「第4次伊丹市総合計画」の後期5か年(H18～22年度)に計画的に取り組むべき具体的事業等を明らかにした事業実施計画です。          行政評価の実施にあたっては、各事務事業をこの計画体系に沿って整理しています。</p>		これから5年間のまちづくりプラン	<b>視点</b>	支え合いでつくる「安全・安心」のまちを実現	<b>項目</b>	きめ細かな地域福祉の推進	<b>施策</b>	人権文化センターの構築																									
これから5年間のまちづくりプラン	<b>視点</b>	支え合いでつくる「安全・安心」のまちを実現																																	
	<b>項目</b>	きめ細かな地域福祉の推進																																	
	<b>施策</b>	人権文化センターの構築																																	
<b>事業の目的</b>		<table border="1"> <tr> <td>ふれあい交流センターでは、60歳以上の高齢者が集い、健康体操やコーラス、ビリヤードなどの交流を通じてすべての差別をなくし、人が人として生きられる地域社会の構築を目指す。</td> <td><b>予算費目</b> (複数の費目にまたがる場合は、主な費目を表示しています。)</td> <td>(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 同和対策事業費</td> <td>(事項) ふれあい交流センター管理運営費</td> </tr> </table>		ふれあい交流センターでは、60歳以上の高齢者が集い、健康体操やコーラス、ビリヤードなどの交流を通じてすべての差別をなくし、人が人として生きられる地域社会の構築を目指す。	<b>予算費目</b> (複数の費目にまたがる場合は、主な費目を表示しています。)	(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 同和対策事業費	(事項) ふれあい交流センター管理運営費																												
ふれあい交流センターでは、60歳以上の高齢者が集い、健康体操やコーラス、ビリヤードなどの交流を通じてすべての差別をなくし、人が人として生きられる地域社会の構築を目指す。	<b>予算費目</b> (複数の費目にまたがる場合は、主な費目を表示しています。)	(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 同和対策事業費	(事項) ふれあい交流センター管理運営費																																
<b>事業費等の概算</b>		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">平成17年度(決算)</th> <th colspan="4">平成18年度(予算)</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th rowspan="2">12,427千円</th> <th colspan="2">財源内訳</th> <th rowspan="2">事業費</th> <th rowspan="2">11,385千円</th> <th colspan="2">財源内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県補助金等</td> <td>—</td> <td>国・県補助金等</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>—</td> <td>市債</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>その他(使用料等)</td> <td>—</td> <td>その他(使用料等)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>一般財源(市税等)</td> <td>12,427千円</td> <td>一般財源(市税等)</td> <td>11,385千円</td> </tr> </tbody> </table>		平成17年度(決算)				平成18年度(予算)				事業費	12,427千円	財源内訳		事業費	11,385千円	財源内訳		国・県補助金等	—	国・県補助金等	—	市債	—	市債	—	その他(使用料等)	—	その他(使用料等)	—	一般財源(市税等)	12,427千円	一般財源(市税等)	11,385千円
平成17年度(決算)				平成18年度(予算)																															
事業費	12,427千円	財源内訳		事業費	11,385千円	財源内訳																													
		国・県補助金等	—			国・県補助金等	—																												
市債	—	市債	—																																
その他(使用料等)	—	その他(使用料等)	—																																
一般財源(市税等)	12,427千円	一般財源(市税等)	11,385千円																																
<b>投入人員</b>		0.01人		<b>投入人員</b>		0.10人																													
<b>人件費</b>		86千円		<b>人件費</b>		857千円																													
<b>経費合計</b>		12,513千円		<b>経費合計</b>		12,242千円																													
<b>活動指標</b>		<table border="1"> <tr> <td><b>指標名(単位)</b></td> <td>延べ利用者数(人)</td> <td rowspan="3">計画と実績</td> <td rowspan="2">年度 区分</td> <td>H17年度</td> <td>H18年度</td> </tr> <tr> <td><b>意味・算式等</b></td> <td>利用人数</td> <td>計画値</td> <td>11,600</td> <td>11,600</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td>11,300</td> <td></td> </tr> </table>		<b>指標名(単位)</b>	延べ利用者数(人)	計画と実績	年度 区分	H17年度	H18年度	<b>意味・算式等</b>	利用人数	計画値	11,600	11,600			実績値	11,300																	
<b>指標名(単位)</b>	延べ利用者数(人)	計画と実績	年度 区分	H17年度	H18年度																														
<b>意味・算式等</b>	利用人数			計画値	11,600		11,600																												
			実績値	11,300																															

<b>評価結果</b>	B
	上位施策に対する貢献度はやや高く、効率性を点検した上で継続する。

上記評価結果は、事務事業の活動状況などに関する評価に同一施策内での各事務事業の相対的な評価等を加味して総合的に評価したものです。